

10-26 受

1/3

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18606報)

平成30年9月7日10時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽の南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 9月6日]</li> <li>・地下貯水槽 トリチウム分析結果 [採取日 9月5日]</li> </ul> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2018年9月7日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水槽 分析結果(2018年9月6日分)

地下水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻					7:40	7:14								
全ベータ(Bq/L)					190	ND(27)								

地下水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻					7:32	6:50					7:56			
全ベータ(Bq/L)					14,000	12,000					18			

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

3/3

2018年9月7日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所推進カンパニー

地下貯水槽 トリチウム分析結果(2018年9月5日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日	9月5日		9月5日											
採取時刻	7:30		7:56											
トリチウム(Bq/L)	ND(220)		ND(220)											
半減期 トリチウム:約12年														

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日										
採取時刻	7:10	7:40	6:54	7:48										
トリチウム(Bq/L)	ND(240)	ND(240)	ND(240)	ND(240)										
半減期 トリチウム:約12年														

(注1)トリチウムは月1回分析を行っている。  
(注2)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\* 漏えい検知孔 iv、v、viiは、採取対象としていない。

10:26 受

1/2

様式9-1(1/2)  
(第18607報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 9月 7日 10時 15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 9月5日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年9月7日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位: Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日
採取時刻	8:25	7:56	8:17	7:59
Cs-134(約2年)	130	79	230	ND(7.9)
Cs-137(約30年)	1,300	850	2,100	70
全β	1,700	2,300	2,500	190
H-3(約12年)	230	360	ND(120)	330

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

12=23 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18608報)

平成30年9月7日12時14分	
内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号、省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時、対応の概要) 本日11時30分頃、Fタンクエリア近傍で、バックホウ下部より油が漏えいしていることを協力企業作業員が発見しました。  状況は以下のとおりです。 ・発見時刻 11時30分頃 ・発生場所 発電所構内、Fタンクエリア近傍 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 約1.5m×2m×2cmの水たまりに拡散 ・拡大防止処置 滴下箇所の下部に受けを設置した ・漏えい継続の有無 継続中 ・双葉消防本部への連絡時刻 11時56分(一般回線)  現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。  【公表区分：E】  ※添付の有・無(無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:37 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18609報)

平成30年9月7日13時30分  
 内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18608報でお知らせした、バックホウ下部からの油の漏えいについて、その後の状況をお知らせします。  12時35分、浪江消防署より本事象は「バックホウからの作動油漏えい事象」と判断されました。  また、バックホウ下部からの作動油の漏えいが減少傾向にあることを確認しています。今後、漏えいした作動油の処理を実施します。  【公表区分：E統】
	※添付の有(無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:18受  
応急措置の概要(原子炉施設)

様式0-1(1/2)

(第18610報) 1/10

平成30年 9月 7日 15時 00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [9月7日11時00分現在]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月6日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月5日、6日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日9月3日、6日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月30日、9月3日、6日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクEの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月8日に排水を実施します。      排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月3日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/10

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年9月7日 1:00 現在

【重要事項】  
各計測器については、地震やその他の異常振動の影響を受けて、通常の使用履歴条件を越えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状況を把握するために、このよう各計測器の不確かさを考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 27.9°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 27.8°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 27.8°C (9/7 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 33.7°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 33.2°C (9/7 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 32.6°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 31.5°C (9/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HV/H-12A RETURN AIR (TE-1625A): 28.1°C HV/H-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 27.8°C (9/7 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 34.3°C SUPPLY AIR D/W COOLER HV/H-2-16B (TE-16-114G#1): 33.8°C (9/7 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 32.7°C 格納容器空調機併給空気温度 (TE-16-114F#1): 30.9°C (9/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	0.65kPa g (9/7 11:00 現在)	3.44kPa g (9/7 11:00 現在)	0.34kPa g (9/7 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH): 13.83Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.29Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): -Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	RPV: 11.53Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	RPV: 16.73Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	19.7m <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	17.63Nm <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	16.22Nm <sup>3</sup> /h (9/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (9/7 11:00 現在)	A系: 0.08vol% B系: 0.09vol% (9/7 11:00 現在)	A系: 0.04vol% B系: 0.05vol% (9/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.15E-03 Ba/cm 検出限界値 4.30E-04 B系: 指示値 1.30E-03 Ba/cm 検出限界値 3.60E-04 (9/7 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm 検出限界値 1.6E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm 検出限界値 1.5E-01 (9/7 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm 検出限界値 2.4E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm 検出限界値 2.4E-01 (9/7 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温度	32.6°C (9/7 11:00 現在)	33.1°C (9/7 11:00 現在)	32.4°C (9/7 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 貯槽への水位	1.84m (9/7 11:00 現在)	3.97m (9/7 11:00 現在)	3.28m (9/7 11:00 現在)	56.98X100mm (9/7 11:00 現在)

(計測器に依存する情報)

※1: 指示値が0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測器によりマイナス表示される場合があるため)

※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度を監視する。

※3: 使用状態の温度。在方で異常値を示した値を記載する。

※4: 異常値を示した値を記載する。

※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止運用中のため、4号機使用済燃料プール水温度に關しては至近のデータを記載。

3/10

2018年9月7日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水検査分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6
①	ND(5.1)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(5.4)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.9)	※1	ND(4.3)	ND(5.1)
②	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(4.0)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.3)
③	ND(4.6)	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(3.6)	ND(4.3)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.7)	ND(3.6)	ND(5.4)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(3.6)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.0)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.3)
⑥	ND(3.4)	-	-	-	-	-	-	-	ND(4.0)	-	-	-	-	-	-	ND(4.8)	-	-	-
⑦	ND(5.7)	ND(5.7)	ND(5.4)	ND(5.8)	ND(4.9)	ND(5.4)	ND(5.5)	ND(5.4)	ND(5.6)	ND(5.4)	ND(5.1)	ND(5.5)	ND(5.8)	ND(4.9)	ND(5.7)	ND(5.5)	ND(4.8)	ND(5.9)	ND(6.5)
⑧	ND(5.2)	ND(5.4)	ND(5.0)	ND(4.9)	ND(5.1)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(5.4)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(5.8)
⑨	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(5.2)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(5.5)	ND(3.9)

CS-134 (Bq/L)

測定場所	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6
①	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(5.8)	ND(4.5)	ND(5.8)	ND(4.1)	ND(4.5)	ND(5.6)	ND(5.6)	ND(3.9)	ND(6.0)	ND(4.6)	ND(5.3)	ND(4.5)	ND(3.2)	ND(5.9)	※1	ND(5.8)	ND(4.5)
②	ND(5.1)	ND(4.3)	ND(5.9)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(5.1)	ND(3.9)	ND(3.6)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(5.1)	ND(3.3)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.1)	ND(3.6)	ND(3.9)	ND(4.3)
③	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(3.0)	ND(6.0)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(3.5)	ND(5.5)	ND(6.0)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(4.0)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(3.2)	ND(4.3)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(5.6)	ND(3.5)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.0)	ND(5.1)
⑥	ND(3.0)	-	-	-	-	-	-	-	ND(3.6)	-	-	-	-	-	-	ND(4.1)	-	-	-
⑦	7.1	ND(5.3)	6.0	5.0	ND(6.3)	5.7	ND(5.0)	5.7	ND(6.0)	5.7	8.7	ND(5.8)	ND(4.7)	8.6	6.0	8.2	6.7	9.4	ND(7.2)
⑧	ND(7.4)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(5.3)	ND(4.8)	ND(5.8)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(3.6)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.6)	ND(4.4)	ND(3.7)	ND(3.6)	ND(6.0)
⑨	ND(2.8)	ND(2.7)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(2.7)	ND(4.0)	ND(3.8)	ND(6.3)	ND(4.4)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(3.9)	ND(3.6)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.3)

CS-137 (Bq/L)

測定場所	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6
①	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(4.4)	1.6	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.2)	※1	7.4	ND(5.0)
②	ND(3.5)	ND(5.1)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(4.8)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(5.1)	ND(5.1)	ND(3.9)	ND(3.3)	ND(4.2)	ND(3.3)	ND(3.9)
③	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(4.4)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(5.1)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(5.4)	ND(3.5)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(3.5)	ND(3.9)	ND(3.8)	ND(3.3)	ND(4.4)	ND(5.0)
⑥	ND(4.4)	-	-	-	-	-	-	-	ND(5.2)	-	-	-	-	-	-	ND(4.2)	-	-	-
⑦	62	62	66	58	65	67	64	57	63	61	71	81	65	92	88	74	83	87	109
⑧	14	11	18	9.4	11	11	12	7.7	5.9	12	7.0	5.8	9.7	8.5	7.0	ND(4.4)	4.5	5.4	9.4
⑨	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(5.1)	ND(3.3)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(5.6)	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.1)

※1はサンプリング測定を実施していないことを示す。  
 ※2は②が採取不可となったため、地下水流の上流側にて選定し、選定回数程度の頻度で測定(2011/4/29~)  
 ※3は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)  
 ※4を追加で測定(2011/5/30~)  
 ※5は検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。  
 ※1 数値の不具合によりサンプリング中止。

測定箇所>  
 ①4号7月建設廃棄物  
 ②プロセスマシ建設廃棄物  
 ③プロセスマシ建設廃棄物  
 ④プロセスマシ建設廃棄物  
 ⑤焼却炉廃棄物減容処理建設廃棄物  
 ⑥サイト内カマ建設廃棄物  
 ⑦焼却炉建設廃棄物  
 ⑧焼却炉建設廃棄物  
 ⑨サイト内カマ建設廃棄物

4/10

2018年9月7日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物揚場排水路							
	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日
採取日	7:43	7:55	8:10	8:00	8:36	6:00	8:35	7:48	8:00	8:15	8:05	8:32	8:24	8:40
採取時刻	4	2.5	15	0	2	9	0	4	2.5	15	0	2	9	0
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m <sup>3</sup> /秒)	ND(0.53)	ND(1.4)	ND(0.64)	ND(0.57)	1.1	0.66	1.0	ND(0.66)	ND(1.3)	ND(0.67)	ND(0.67)	ND(0.63)	ND(0.95)	ND(0.76)
Cs-134(約2年)	5.3	7.6	10	7.2	13	7.5	9.9	5.1	6.7	4.7	7.7	4.9	14	3.8
Cs-137(約30年)	14	14	19	8.9	23	10	17	9.7	13	8.0	7.6	7.1	23	8.9
全β	-	-	-	-	-	6.6	-	-	-	-	-	-	11	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路						BC排水路(注)							
	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	4	2.5	15	0	2	9	0	4	2.5	15	0	2	9	0
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m <sup>3</sup> /秒)	2.8	1.3	1.2	10 <sup>※</sup>	2.7	6.5 <sup>※</sup>	3.1	ND(0.59)	ND(0.76)	ND(0.64)	ND(0.66)	ND(0.63)	ND(0.58)	ND(0.57)
Cs-134(約2年)	25	17	12	110 <sup>※</sup>	25	82 <sup>※</sup>	35	ND(0.90)	ND(0.76)	ND(0.80)	ND(0.82)	ND(0.80)	2.5	ND(0.87)
Cs-137(約30年)	38	26	20	160 <sup>※</sup>	38	110 <sup>※</sup>	56	4.6	4.9	ND(3.0)	4.5	ND(3.3)	8.9	ND(3.8)
全β	-	-	-	-	-	35	-	-	-	-	-	-	13	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 本枠内が今回公表データ。他は9月6日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 「C排水路」を「BC排水路」に名称を修正(サンプリング箇所の変更はない)

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2018年9月7日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一 廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(他)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日															
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

	1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-1	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(他)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(他)	3,4号機 ウエルポイント 汲み上げ水
採取日		9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日							
採取時刻		7:24	8:16	8:33	8:33	8:26		7:39	7:55							
塩素(単位: ppm)								460	—							
Cs-134(約2年)		ND(0.35)	ND(3.0)	ND(0.34)	ND(0.34)	—		ND(0.42)	ND(0.42)							
Cs-137(約30年)		ND(0.40)	33	ND(0.49)	ND(0.49)	—		0.63	1.1							
その他																
γ																
全β		450	230	4,000	4,000	33,000		250	4,900							
H-3(約12年)		270	510	3,200	3,200	1,300		830	550							
Sr-90(約29年)		—	—	—	—	—		—	—							

\* 太枠内が今回公表データ。他は9月4日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

5/10

6/10

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-17															
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17	
採取時刻	9月6日															
塩素(単位: ppm)	7:17															
Cs-134(約2年)	ND(0.26)															
Cs-137(約30年)	ND(0.42)															
Sb-125(約3年)	ND															
その他	/															
γ	/															
全β	50															
H-3(約12年)	分析中															
Sr-90(約29年)	-															

  

採取日	2号機 ウエルポイント 汲み上げ水															
	No.2	No.2-1	No.2-2	No.2-3	No.2-5	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5	No.3-6	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水	
採取時刻	9月6日															
塩素(単位: ppm)	7:33															
Cs-134(約2年)	ND(0.39)															
Cs-137(約30年)	ND(0.47)															
Sb-125(約3年)	ND															
その他	/															
γ	/															
全β	490															
H-3(約12年)	分析中															
Sr-90(約29年)	分析中															

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過程に測定。

7/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/5)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物標場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (陸域線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻		7月30日	8:13	7月30日	7:40	7:50	7月30日	7月30日	7月30日		
Cs-134 (約2年)		ND(0.37)	ND(0.84)	ND(0.46)	ND(0.57)	ND(0.59)	ND(0.46)	ND(0.57)	ND(0.57)	60	10
Cs-137 (約30年)		2.8	5.1	4.7	ND(16)	ND(17)	4.7	ND(0.59)	ND(0.59)	90	10
全β		ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)		
H-3 (約12年)		3.4	13	16	ND(1.5)	ND(1.5)	16	ND(1.5)	ND(1.5)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		0.14	0.57	0.40	0.023	0.023	0.40	0.023	0.023	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻		7月30日		7月30日							
Cs-134 (約2年)		6:37		7:35							
Cs-137 (約30年)		ND(0.37)		ND(0.44)						60	10
全β		1.6		1.5						90	10
H-3 (約12年)		ND(18)		20							
Sr-90 (約29年)		ND(1.7)		2.4						60,000	10,000
		0.11		ND(0.13)						30	10

\* 本枠内が今回公表データ。他は7月31日、8月3日、7日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

00/10

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/5)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (津波除染北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
9月3日	7:00	ND(0.61)	ND(0.30)	ND(0.58)	0.61	7:22	7:50	7:42	7:34	7:50	9月3日	9月3日	9月3日
採取時刻	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10
Cs-134 (約2年)	ND(0.61)	ND(0.30)	ND(0.58)	0.61	ND(0.62)	ND(0.67)	1.1	ND(0.66)	7:50	ND(0.66)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.66)	0.46	1.2	1.2	5.8	7.7	11	ND(0.58)	ND(0.58)	ND(0.58)		90	10
全β	12	ND(15)	ND(15)	ND(15)	20	27	23	10	10	10		60,000	10,000
H-3 (約12年)	ND(0.94)	ND(2.0)	2.4	2.4	17	16	16	ND(0.94)	ND(0.94)	ND(0.94)		30	10
SI-90 (約29年)	分析中	-	分析中	分析中	-	-	分析中	分析中	分析中	分析中			

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン	
9月3日	7:00	ND(0.61)	ND(0.30)	ND(0.58)	0.61	7:22	7:50	7:42	7:34	7:50	9月3日	9月3日	
採取時刻	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10	
Cs-134 (約2年)	ND(0.61)	ND(0.30)	ND(0.58)	0.61	ND(0.62)	ND(0.67)	1.1	ND(0.66)	7:50	ND(0.66)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.66)	0.46	1.2	1.2	5.8	7.7	11	ND(0.58)	ND(0.58)	ND(0.58)		90	10
全β	12	ND(15)	ND(15)	ND(15)	20	27	23	10	10	10		60,000	10,000
H-3 (約12年)	ND(0.94)	ND(2.0)	2.4	2.4	17	16	16	ND(0.94)	ND(0.94)	ND(0.94)		30	10
SI-90 (約29年)	分析中	-	分析中	分析中	-	-	分析中	分析中	分析中	分析中			

\* 本枠内が今回公表データ。他は9月4日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(5/5)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(除染除塵北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
9月6日		9月6日 8:43	9月6日 8:30	9月6日 7:50	9月6日 8:25	9月6日 8:16	9月6日 8:05	9月6日 7:15	9月6日 6:54	9月6日 6:52		
採取時刻		8:43	8:30	7:50	8:25	8:16	8:05	7:15	6:54	6:52		
Cs-134 (約2年)		ND(0.38)	ND(0.51)	0.75	0.84	0.77	0.74	ND(0.75)	ND(0.48)	ND(0.25)	60	10
Cs-137 (約30年)		0.82	ND(0.69)	7.8	7.5	8.0	8.4	ND(0.74)	0.76	0.78	90	10
全β		ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	12	ND(16)	ND(16)	60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10
SI-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-	-	-	-		

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
9月6日	9月6日 6:50	9月6日 6:48	9月6日 6:56	9月6日 7:45	9月6日	9月6日	9月6日	9月6日	9月6日		
採取時刻	6:50	6:48	6:56	7:45							
Cs-134 (約2年)	ND(0.32)	ND(0.27)	ND(0.30)	ND(0.64)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.99	0.69	0.39	1.8						90	10
全β	ND(16)	ND(16)	16	ND(16)						60,000	10,000
H-3 (約12年)	-	-	-	-						30	10
SI-90 (約29年)	-	-	-	-							

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/10

2018年9月7日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一 廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク E (サンプルタンク E)		運用目標	告示濃度※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年9月3日	2018年9月3日			
採取時刻	8:35	8:35			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	650	650			
セシウム134	ND(0.62)	ND(0.75)	1	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.64)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.2)	0.42	3(1)(注)		
トリチウム	980	980	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:18 受

様式0-1 (1/2)  
(第18611報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 9月 7日 15時 00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第2.5条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第18603報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時25分</li> <li>・排水終了 : 14時04分</li> <li>・排水量 : 543m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。